

## 安全データシート〈SDS〉兼 要約GHS分類シート

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	: インパクトデスケーラー〈IMPACT DESCALER〉
製造者	: Precision Dynamics, INC.
原産国	: アメリカ合衆国 (U.S.A)
日本国総販売管理元	: 株式会社 Wing M
住所	: 〒065-0033 札幌市東区北33条東14丁目4番8号
電話番号	: 011-748-3103
FAX番号	: 011-748-3104
メールアドレス	: info@wing-m.net
緊急連絡先	: 011-748-3103

### 2. 危険性有害性の要約GHS

#### 分類

##### 【物理化学的危険性】

火薬類	[分類対象外]	急性毒性 (吸入:ガス)	[分類対象外]
可燃性・引火性ガス	[分類対象外]	急性毒性 (吸入:蒸気)	[分類対象外]
可燃性・引火性エアゾール	[分類対象外]	急性毒性 (吸入:粉塵)	[分類対象外]
支燃性・酸化性ガス	[分類対象外]	急性毒性 (吸入:ミスト)	[分類対象外]
高压ガス	[分類対象外]	皮膚腐食性・刺激性	[区分外]
引火性液体	[区分外]	目に対する重篤な損傷/目刺激性	[区分外]
可燃性固体	[分類対象外]	呼吸器感作性	[区分外]
自己反応性化学品	[区分外]	皮膚感作性	[区分外]
自然発火性液体	[区分外]	生殖細胞変異原性	[分類できない]
自然発火性固体	[分類対象外]	発がん性	[区分外]
自己発熱性化学品	[区分外]	生殖毒性	[分類できない]
水反応可燃性化学品	[分類対象外]	特定標的臓器・全身毒性 (単回暴露)	[区分外]
酸化性液体	[区分外]	特定標的臓器・全身毒性 (反復暴露)	[区分外]
産科性固体	[分類対象外]	吸引性呼吸器有害性	[区分外]
有機過酸化物	[分類対象外]		
金属腐食性物質	[分類できない]		

##### 【健康に対する有害性】

急性毒性 (経口)	[区分4]
急性毒性 (経皮)	[区分4]

##### 【環境に対する有害性】

水生環境慢性有害性	[区分4]
水生環境急性有害性	[区分4]

#### GHSラベル要素

##### 【絵表示またはシンボル】



【注意喚起語】 腐食性物質につき注意

【危険有害性情報】

- ・飲み込むと有害
- ・皮膚刺激のおそれ
- ・眼刺激のおそれ
- ・呼吸器への刺激のおそれ

**【注意書き】****【予防策】**

- ・取扱後は、付着した箇所をよく洗う。
- ・屋外または換気の良いところで作業若しくは使用する。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。
- ・使用しない場合は、容器を密閉する。

**【対応】**

- ・飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに大量の水又は牛乳を飲ませ、速やかに医師の手当てを受ける。
- ・皮膚又は髪に付着した場合は、流水/シャワーと石鹸でよく洗い、皮膚刺激が生じた場合は医師の手当てを受ける。
- ・目に入った場合は水で数分間洗い、コンタクトレンズを着用している場合は可能ならば外して洗浄を続け、刺激が続く場合は医師の手当てを受ける。
- ・吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移して休息させ、速やかに医師の手当てを受けさせる。
- ・飲み込んだり、吸入又は接触したか、又は暴露に懸念がある場合、気分が悪い時は医師の手当てを受ける。

**【保管】**

- ・容器を密閉して、直射日光/火気/熱源から遠ざけて、凍結しない状態で、涼しい所/換気の良いところに保管。

**【廃棄】**

- ・排水処理基準を遵守して廃棄すること（Phに注意）

**【使用上の注意】**

- ・当安全データシート（SDS）を熟読し参照のこと。

**3. 組成、成分情報**

単一物質・混合物の区分：混合物

含有成分	CAS No.	含有率
水	7732-18-5	76%
塩化水素水溶液	7647-01-0	9%
洗浄剤/潤滑剤/抑制剤		15%

**4. 応急措置**

- [吸入した場合] : 蒸発した物を吸入した場合、軌道に刺激を与える場合がある。空気の新鮮な場所に移し、安静にさせ、速やかに医師の手当てを受ける。
- [皮膚に付着した場合] : 表皮に損傷を与え又は皮膚炎を引き起こす事がある。触れた部分を大量の水で洗い流し、付着した衣類はきれいに洗ってから使用する。炎症等が残れば医師の手当てを受ける。
- [目に入った場合] : 目に入ると刺激を与え、場合によっては痛みを引き起こす事がある。直ちに大量の水洗い流しできるだけ早く医師の手当てを受ける。
- [飲み込んだ場合] : 口、喉等の粘膜を刺激し、吐き気や頭痛等を引き起こす事がある。無理に吐かせずに大量の水又は牛乳を飲ませ、速やかに医師の手当てを受ける。

**5. 火災時の措置**

- [消化方法] 不燃性。周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。
- [消火剤] 霧状水、粉末、泡、炭酸ガス、乾燥砂、など
- [保護具] 全身を覆うことのできる、適正な保護服の着用を推奨する。

**6. 漏出時の措置**

- [人体に対する注意事項] : 作業には必ず保護具を着用する。十分な換気若しくは通気性の良い所で作業する。
- [環境に対する注意事項] : 環境への放出を避ける。
- [除去方法] : 可能な限り、ウエス等で吸着させたりして回収、必要があれば希釈して回収し、大量の水で洗い流す。漏出した場合は、大量の水で希釈する。又は、重碳酸ソーダ（重曹）もしくは苛性ソーダを混ぜて中和する。（水0.02mlに対して、重曹500gの割合で混ぜた重碳酸ソーダ）

**7. 取扱い及び保管上の注意****【取扱い】****【技術的対策】**

- ・吸入、皮膚への接触を避け、目に入らないように適切な保護具を着用する。
- ・取扱いは、換気の良い場所で行う。
- ・取扱い場所の近くには、手洗い、洗眼等の設備を設ける。

**【注意事項】**

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・皮膚及び眼への接触を避ける。

**【安全取扱注意事項】**

- ・取扱い後は、よく手洗い等を行う。
- ・適切な保護具を着用する。

## 【保管】

- 【適切な保管条件】
- ・容器を密閉して、換気の良い場所で保管する。
  - ・直射日光を避け、火気や熱源から遠ざけ、また凍結させない状態で保管する。（限度：4年）
  - ・涼しく乾燥した防水コンテナでの保管が好ましい

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 【設備対策】
- ・取扱い場所には、適切な換気装置を使用する。
  - ・近くに手洗い、洗眼等の設備を設ける。
- 【管理濃度】
- ・未設定
- 【許容濃度】
- |           |                  |                                |
|-----------|------------------|--------------------------------|
| 【塩化水素水溶液】 | ： 日本産業衛生学会（1979） | TWA 5ppm, 7.5mg/m <sup>3</sup> |
|           | ACGIH（1996）      | TLV 5ppm                       |
|           | OSHA             | PEL 7mg/m <sup>3</sup>         |
- 【保護具】
- ・ 適宜
- 【呼吸器の保護具】
- ・ 呼吸保護具
- 【手の保護具】
- ・ 保護手袋
- 【目の保護具】
- ・ 保護眼鏡
- 【皮膚及び体の保護具】
- ・ 保護服
- 【その他】
- ： 作業の際は、皮膚に付着したり吸引しないように適切な保護具を着用する。  
 大型冷却塔（クーリングタワー）などの上部での散布作業を行う場合には  
 その周辺作業を含め保護マスク、保護面、保護めがね等を着用すること。  
 \*汚れた保護具などは、よく水洗いした上で、再使用すること

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的性状	[液体]	蒸気圧	[20mm.Hg]
色	[琥珀色]	蒸気密度（空気=1）	[1.27]
臭い	[果実臭]	蒸発率（ブチル基酢酸塩=1）	[2.0]
pH	[pH<0.8]	水溶性	[完全水溶性]
沸点	[100℃]	引火性	[無し]
比重	[1.06]	融点	[-17℃]

## 10. 安定性及び反応性

予期される通常の保管及び、取扱いの条件において安定。アルカリ製品を避け、異常加熱はしない。

安定性	： 安定
避けるべき材	： アルカリ製品
避けるべき条件	： 異常加熱
有害分解成分	： 無し
有害重合生成成分	： 無し

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口）	[区分4]	皮膚感作性	[区分外]
急性毒性（経皮）	[区分4]	生殖細胞変異原性	[分類できない]
急性毒性（吸入：ガス）	[分類対象外]	発がん性	[区分外]
急性毒性（吸入：蒸気）	[分類対象外]	生殖毒性	[分類できない]
急性毒性（吸入：粉塵）	[分類対象外]	特定標的臓器・全身毒性 （単回暴露）	[区分外]
急性毒性（吸入：ミスト）	[分類対象外]	特定標的臓器・全身毒性 （反復暴露）	[区分外]
皮膚腐食性・刺激性	[区分外]	吸引性呼吸器有害性	[区分外]
目に対する重篤な損傷/目刺激性	[区分外]		
呼吸器感作性	[分類できない]		
急性毒性	LC50:ラット 4.655mg/m <sup>3</sup> LC50:ネズミ 1.651mg/m <sup>3</sup>		
刺激性	目、皮膚及び粘膜に刺激を与え、痛みを起こす。		
参照濃度	0.007mg/m <sup>3</sup> （ねずみの中の鼻粘膜、喉頭、及び気管の過形成）		

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性	[情報なし]
水生環境急性毒性	[区分4]
水生環境慢性毒性	[区分4]
LC50	: エビ 100-300mg/L/48時間 (海水)
	ヒメダカ 282mg/L/96時間
LC100	: マス 10mg/L/48時間

---

## 13. 廃棄上の注意

元の容器に戻し入れ、非有害性物質として廃棄することを推奨する。  
廃棄に関する法律は、市町村などによって大幅な相違があるので、各自治体に確認の上、排水基準を遵守して廃棄する。

---

## 14. 輸送上の注意

【国連分類】	: 危険物に該当しない
【注意事項】	: 容器からの漏れがないことを確認し、転倒、落下、損傷の無いよう積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

---

## 15. 適用法令

【労働安全衛生法】	: 特定化学物質第3類物質 (特定化学物質障害予防規則第2条 第1項 第6号) : 該当有り (第57条の2通知対象物) 施行令別表第9 98 塩化水素 (濃度1%を超えているものが対象)
【水質汚濁防止法】	: 該当有り (第3条 第1項 (排水基準))
【毒物及び劇物取締法】	: 該当しない
【消防法】	: 該当しない
【PRTR法】	: 該当しない
【大気汚染防止法】	: 該当しない
【輸出貿易管理令】	: 該当しない
【化審法】	: 該当しない
【特化則】	: 第3類物質

---

## 16. その他の情報

- ・本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報に基づいて作成しており、いかなる保証をするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂される場合があります。
- ・危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱には充分注意してください。
- ・本安全データシートは通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な扱いの場合には十分な安全対策を実施の上で使用下さい。
- ・全ての化学製品には、未知の有害性が発生する可能性が有り万全とは言えない為、取扱いには充分注意し使用責任者の責任にて適正に取り扱って下さい。
- ・現役で使用すると、ステンレス鋼板表面などは変色 (酸焼け) する可能性がある為、事前に販売者にご相談下さい。
- ・洗浄対象物のサイズ、スケールの量により希釈度合、使用量、使用時間が変化するため、事前に販売者へ確認すること。
- ・通常環境温度で使用し、温度上昇の著しい場所での使用は避ける。
- ・使用の際は、安全性・有害性の判断を使用者の責任で行う。